

# 臨時農業生産情報

(台風18号に対する技術対策)

平成25年9月13日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

気象庁の進路予報(9月13日12:45発表)によると、台風18号は、本県に9月16日の午後から17日の午前にかけて接近する見込みです。

台風の進路によっては、今後、強風や大雨等による農作物への影響が懸念されますので、気象情報に十分注意し、次の点に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

## 1 りんご等果樹

- (1) 防風ネットを直ちに張り、破れている部分は補修する。
- (2) 雪害で折損したり、腐らん病にり病している樹は、強風で枝が折れたり、樹が倒れないよう支柱等で補強する。
- (3) りんごのわい化樹や幼木は、支柱への結束状況を点検し、ゆるんでいる場合は再度結束する。
- (4) ぶどうの垣根、なし棚、ハウス施設等は、支柱等で補強する。また、収穫を終えたハウスではビニールを速やかに収納する。

## 2 水 稲

- (1) 大雨に備え、用排水路を点検・補修する。
- (2) 稲刈りが可能な場合は、速やかに収穫する。
- (3) まだ、稲刈りができない場合は、排水溝を設けるなど排水に努める。

## 3 畑作・野菜・花き

- (1) ビニールハウスやトンネルでは、倒壊したり被覆資材が飛散しないよう施設の点検、補修を行うとともに、マイカー線や支柱などで補強する。
- (2) ながいもなどの支柱は、倒れないように補強する。
- (3) マルチ資材は、飛散しないよう土でしっかり固定する。
- (4) ほ場や施設周辺に排水溝を設けるなど排水に努める。

## 4 畜産

- (1) 低地や排水の悪い飼料畑は、排水溝を設けるなど排水に努める。
- (2) ロールベールサイレージはストレッチフィルムの破損を防ぐため、ブルーシート等で覆う。
- (3) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ 岩館主幹 (水稲) 農産園芸課稲作振興グループ 腰巡主幹 (畑作・野菜、花き) 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ 藤川主査 (畜産) 畜産課経営支援グループ 上野技師
電話番号	(りんご等果樹) 直通 017 - 734 - 9492、内線 3261 (水稲) 直通 017 - 734 - 9480、内線 3457 (畑作・野菜、花き) 直通 017 - 734 - 9481、内線 3460 (畜産) 直通 017 - 734 - 9496、内線 3276
報道監	農林水産部 八桁農商工連携推進監(次長) 内線 3181

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンや携帯電話にメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。